

鎌倉支援学校だより

令和6年4月8日



学校の桜もきれいに咲き、子どもたちの元気な姿とともに、令和6年度の

学校が始まりました。入学、進級まことにおめでとうございます。

私は、今年度から鎌倉支援学校に着任しました校長の立花 裕治(たちばな ゆうじ)と申しま

す。昭和54年に開校し 45年目を迎えたこの鎌倉支援学校の教育に携われることを大変うれしく

思うとともに、在籍する 201名の児童・生徒の学びを支え育むことの責任の重さに、身の引き締ま

る思いでもあります。

鎌倉支援学校は、共生社会の実現に向けて、児童・生徒の自立と社会参加を目指し、一人ひと

りの教育的ニーズに応じた教育を進めてまいります。毎日の学校生活を通して、友達や先生と

出会い、学び、気持ちや意思を伝えあうことで、自分の夢や希望を思い描き未来を築けるよう、

教職員が一丸となって努めてまいります。

鎌倉支援学校は、鎌倉市の関谷に本校、御家庭で学ぶ在宅訪問、腰越(小さき花の園)の施設

訪問、栄区金井町(金井高等学校内)の金井分教室があり、それぞれの場所で児童・生徒が学ん

でいます。それぞれの地域では、共生社会の実現に向けた様々な取組が進む中、私たち鎌倉

支援学校もそれぞれの地域の一員として役割を果たし、地域の皆様により親しみを持ってもらえ

る学校にしたいと考えています。

保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、どうぞ御理解と御協力をいただきますようよろしく

お願いいたします。



各学部の取組みなどは
ホームページをご覧ください。

